

令和3年度 各地域学校園における授業力向上プロジェクト研究

番号	地域学校園名	体制	研究内容等
1	一条	A	「話し合いを通して考えを広げたり深めたりする学習の工夫」 「根拠をもとに考えを説明する力をはぐくむ学習の工夫」の研究・実践
2	陽北	A	学びあい 認めあい 高めあう 陽北地域学校園
3	旭	B	児童生徒の確かな学力を育む教育の推進
4	陽南	A	生きる力を育むコミュニケーション能力の育成 —主体的・対話的で深い学びを通して—
5	陽西	A	協働的な学びを通して、自己肯定感をはぐくむ教育活動の推進
6	星が丘	A	コミュニケーション能力の育成
7	陽東	A	自ら進んで表現できる子どもの育成
8	泉が丘	A	学びあいを通して、自分の思いや考えを表現できる児童・生徒の育成
9	宮の原	A	心豊かで、輝く子どもの育成 —ほめて伸ばす（自己肯定感を高める）—
10	清原	B	教科担任制の良さを生かしながら、学びを喜ぶ児童生徒の育成 —小学校と中学校のつながりを見据えた教育方法の工夫—
11	横川	A	豊かな心の育成を目指す、横川地域学校園の小中一貫教育 —自分・人・地域を大切にすることの育成を目指して—
12	瑞穂野	A	9年間の連続した学びの中で、生きる力（確かな学力、健やかな体、 豊かな人間性・社会性）を育てる小中一貫教育
13	豊郷	A	豊かな郷の生き生きとした子どもたち —豊かなかかわりの中で自ら主体的に学ぶ児童生徒の育成—
14	国本	A	児童・生徒を認め生かす授業の工夫 —学びに向かう力や人間性を育む—
15	城山	B	「主体的、対話的で深い学び」の実現に向けた授業研究
16	晃陽	B	基礎・基本の定着を図り、それを活用する力を育てる
17	姿川	A	発達段階に応じた教育活動を通して、基礎・基本の定着を図るとともに、 心豊かな子供を育てる —9年間の学びを通して—
18	雀宮	A	基礎・基本の確実な定着 —表現力の育成を目指した授業の実践—
19	鬼怒	A	確かな学力の育成を目指して
20	宝木	A	基礎学力の向上 —小中共通の「まなびかた」を通して—
21	若松原	B	学力の向上と学び合い活動の充実 —カリキュラムマネジメントの活用を通して—
22	上河内	A	かしこく、たくましいゆずっ子の育成 —基本を身に付け、人とつながり、夢に向かって生きる子どもを育てよう—
23	古里	A	安心して学べる学校づくりを目指して
24	田原	A	主体的に学ぶ子どもの育成 —GIGAスクール構想におけるICTの効果的な活用—
25	河内	A	地域学校園授業コンセプトに基づいた授業を通じた、児童生徒の思考力の育成 対話的な学びを通して、考えを広める授業の展開 —言語力の基礎の徹底と学習形態の工夫—

※体制 A: 園内の各学校が共通のテーマ等を設定し、相互に授業を公開
 B: 「研究リーダー校」1校を設定し、その学校の授業を園内の他校に公開
 C: 「共同研究校(2~3校)」を設定し、当該校の授業を園内の他校に公開